

ぼちぼちいこか

学校だより 11月号 2023.10.31 発行

教育理念
生きる喜びを抱き
自ら学びを拓く

スローガン

希望もて あきらめるな 全力で楽しめ!

校長 大谷 京司

爽やかな青空のもと、熱い声援に背中を押してもらいながら、今年もプレイデーで子どもたちが躍動しました。



「希望」の時間、全校での話し合いでいろいろな案を出しながら、各グループで練り上げ、最後は全員の投票で決めたスローガン。

低・高、全学年競技の内容やルール、ダンスの振り付けなど何度も試行錯誤しながら話し合っ自分たちで創り上げただけに思い入れも深かったのではないかと思います。

今回は、4年ぶりにお昼を挟んでの開催となり、保護者

による綱引きも復活しました。全力で踏ん張り、力を合わせて綱を引く大人の姿は、子どもたちに新たなエネルギーを与えてくれたようでした。

★子どもたちの感想から

■楽しかったことやうれしかったこと 心に残ったことは？

- ・いっぽんばしをわたれたこと(1年生)
- ・お父さんがつなひきにさんかしたこと(1年生)
- ・ダンス本番では、はずかしかったけど、お母さんが前にいたので頑張れました。(2年生)
- ・とくてんがかりでてきばきできた事(3年生)
- ・種目ごとにその競技にあわせた実況(4年生)
- ・高学年競技でしれいとうをしたこと(5年生)
- ・みんなが声かけをしていたり、おうえんをしていたこと(6年生)
- ・最後ほとんどの人が負けても勝っても笑顔だったこと(6年生)



登頂成功！

9月29日(金)、5・6年生は朝7時30分に正門を出発して、11時40分頃、大山山頂(1252m)に到着しました。途中、かなり険しい道もありましたが、「がんばれ！」「もう少しだよ！」など励まし合ったり、私学音楽会の合唱曲を大声で歌ったりしながら、なんとか全員登頂

することができました。友達の荷物をさりげなく持ってあげたりする姿も見られ、今回のお別れ遠足を通して高学年の結束

は今まで以上に強まったのではないかと思います。頂上に到着後しばらくすると、あたり一面が霧に包まれ、残念ながら今回は光の交信は断念せざるを得ませんでした。

学校に帰着すると1～4年生が出迎えてくれて、メッセージを書いたバンダナを5・6年生に手渡しました。また、山頂で撮った集合写真は手作りのフォトスタンドに入れて、6年生にプレゼントされました。

秋の収穫

10月3日(火)、秋の風を感じながら稲刈りを行いました。多くの保護者の方々にもお手伝いいただき、時間内に、はさがけまで段取りよく終了することができました。

<稲刈り> ～子どもの感想から～

○サクサクしてきもちよかった。切れば切るほどうまくなって楽しかった。いいけいけんをした。

○田うえの時よりもおおきくなってびっくりしました。

○特にふといやつをとるととったかんがあるので、またやりたいです。

稲刈りから2週間後、たっぷり日を浴びた稲を脱穀しました。

厚木郷土博物館から、千歯こきと足踏み脱穀機をお借りして、昔ながらの脱穀も体験をしました。

<脱穀・米作り> ～子どもたちの感想から～

○千歯こきを使う時、力を入れてひっぱらないと脱穀ができないから大変だった。

○あしづみ脱穀機はやっているうちゅうから上手に使うことができた。

これは楽しい。育ててきたお米を学校で食べることがとても楽しみです。はやく食べた～い！！

